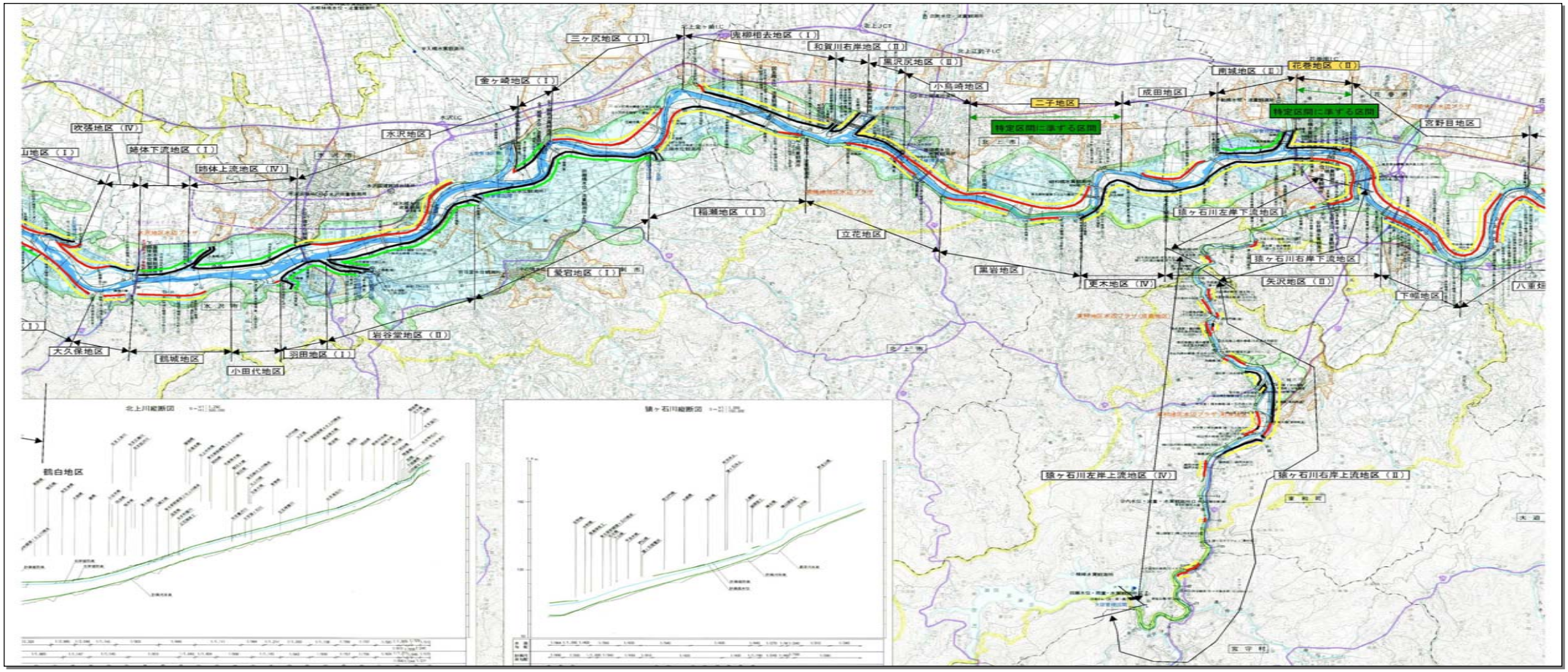
北上川上流河川状況図（2／3）



凡　例

- 完成堤(※1)
- 完成堤以外の区間(※2)
- 整備計画安全度以上(※3)
- 整備計画安全度以下(※4)

※１：堤防の必要断面が確保されている区間

※２：上記※１以外の区間

※３：戦後最大洪水規模相当の流量が流せる区間

※４：戦後最大洪水規模相当の流量が流せない区間

・特定区間とは、国土保全上、国民経済上特に重要な水系として指定される一級水系のうち、破提氾濫した場合に甚大な被害（被災人口約1万人）が予想される区間。
・特定区間に準ずる区間（ダメージポテンシャル大の地区）とは、当該区間が破提した　場合、その被害が地域社会に大きな影響を与える区間。（洪水予想範囲に、病院、学校等公共施設が含まれるなどの区間）

注）この河川状況図は、現在の洪水調節施設及び堤防の整備状況を勘案して作成したものであり、今後の整備状況により変わる場合があります。